

<事業名> 玄武洞ライトアップコンサート

団体名	特定非営利活動法人玄武洞ガイドクラブ
所在地	豊岡市
代表者名	理事長 長峰 是

事業内容	<p>玄武洞・青龍洞の岩肌を彩る玄武岩の柱状節理は奇勝で火山岩の秘めるミステリーを醸し出している。この景観をライトアップによって幽玄の世界に誘い、さらに屋外コンサートで見学者の心を揺さぶる体験をしてもらうためのイベントです。今年で7回目の開催となりましたが、これまでの開催を鑑み今回は次の2点に工夫を凝らして開催しました。</p> <p>1点目は、公園入口から青龍洞までの通路に設置した誘導路灯行燈(デザイン 70個)には山陰海岸ジオパークのジオサイトのひとつ鳥取市青谷の「因州和紙とその原料の楮木」で制作した行燈を採用。この企画はジオパーク内でのサイト間連携を図ることを意図したものです。</p> <p>2点目は、柱状節理にただ光を当てるだけでなく、自然が造った音楽堂・青龍洞のライトアップをバックに青龍洞前広場にステージを設営して毎週土曜日に野外コンサートを開演した。</p>									
	* 来場者数及びコンサート内容									
	開演日	出演グループ名	演奏概要							来場者数
	10月2日	—————	—————							5
	10月3日	豊岡室内合奏団	クラシック・抒情歌等の演奏							43
	10月9日	—————	—————							3
	10月10日	ザ・ストロベリー・フィールズ	ビートルズナンバーの演奏							49
	10月16日	—————	—————							15
	10月17日	奏 (かなで)	箏とフルートの合奏							46
	10月23日	—————	—————							7
10月24日	玄龍太鼓	但馬の和太鼓グループによる和太鼓演奏							52	
10月30日	—————	—————							1	
10月31日	さとおと太鼓	和太鼓と篠笛と剣舞							64	
入場者数合計								285		
* 都府県別来場者数										
東京都	愛知県	福井県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	鳥取県	福岡県	合計	
2	1	2	2	15	10	244	8	1	285	
地域	豊岡市赤石地区									
事業の効果	<p>① 団体(組織)内の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>過去3年間の開催に比較して最高の来場者増員が図られた。</li> <li>初めて玄武洞に来られた方やリピータの来場者等にジオパークの概要や玄武洞の「地磁気逆転の発見と自然科学の謎」を分かりやすく解説、自然科学の不思議な現象と地球表面に存在するプレートと玄武洞との関わりを一人でも多くの人に伝えることができた。</li> </ul> <p>② 地域への効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>京都・大阪府等県外からのお客様で城崎温泉宿泊者の来場者数が37名と全体の13.0%を占め、少ない人数ですが着地型観光へ貢献できたと思われる。</li> </ul>									

事業経過	2年4月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*新型コロナウイルス禍の影響でガイド活動等の停止要請 玄武洞公園管理者である豊岡市(主管：大交流課)から公園内でのガイド活動を自粛するとともに休憩所の閉鎖の指示あり。</li> <li>ライトアップに関わる事前準備打合せ会やコンサート出演者との出演交渉が計画とおりに取り組みことができなくなる。(5月18日に解除)</li> </ul>
	2年6月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*機材調達；あおや和紙工房(鳥取市青谷町)訪問 公園入口から青龍洞間に設置する行燈(通路灯・50個制作用)の材料(楮木と因州和紙)の調達。(行燈制作作業：6月22日～9月23日)</li> </ul>
	2年6月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*コンサート出演予定者との打合せ マリンバ奏者：堀田理恵氏)からコロナウイルス禍の影響で滞在中のオースリアから帰国できないため出演断りのメールが届く。 この知らせ受け他の出演予定者との日程調整及び新規出演者探しに奔走。</li> </ul>
	2年8月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*コンサート出演者の最終決定</li> </ul>
	2年8月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*ウェブサイト掲載用ポスター制作依頼</li> </ul>
	2年8月31日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*国立公園使用願申請書提出(環境省近畿地方環境事務所長宛て) 自然公園法第20条第3項の規定による山陰海岸国立公園の特別地域内における工作物の新築許可申請(9月3日付で許可を得る)</li> </ul>
	2年9月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*ポスター完成・PR開始 玄武洞ガイドクラブのホームページにアップ NPO法人玄武洞ガイドクラブ及び山陰海岸ジオパークのFacebookにも同時にアップ</li> </ul>
	2年9月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*コンサート出演者(ザ・ストロベリー・フィールズ &amp; さとおと太鼓) 青龍洞にて演奏リハーサル及び出演当日の詳細打合せ その他の出演者との打合せは過去に出演をして頂いたグループであり電話にて逐次、コンサート当日の打合せを行った。</li> </ul>
	2年9月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*取引先旅行社(JTB等)へのポスターPDFをEメールにて送付</li> </ul>
	2年10月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*ライトアップ機材の設営及び設置作業</li> </ul>
	2年10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>*ライトアップ開催 開催期間中の状況については、前項の事業内容に記載済み なお、コンサート出演者との反省会は三蜜会議を避けるため電話にて感想や次年度開催に関する打合せを行った。その結果、問題となる反省点はなく次年度以降の出演要望が出演者全員の意見であった。</li> </ul>
	2日・3日	
	9日・10日	
	16日・17日	
23日・24日		
30日・31日	<ul style="list-style-type: none"> <li>また、(株)JTB共催による城崎温泉宿泊客の着地型観光商品の利用者が新型コロナウイルス禍の影響を受け催行人数に満たないためシャトルバスの運行はすべて催行中止となった。(テレワーク勤務で面談ができないためコロナ禍が収拾しだい検討会を行う予定)</li> </ul>	
2年11月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*ライトアップ機材の撤収作業</li> </ul>	
協働の相手方	<p>共催：株式会社JTB [エースJTB商品]  後援：豊岡市、一般財団法人豊岡観光イノベーション、山陰海海岸ユネスコ世界ジオパーク推進協議会  応援：因州和紙のあおや和紙工房(楮木と展示パネルの提供)</p>	

今後の課題等

〈事業を実施する上での課題〉

①団体（組織）の課題

\*玄武洞ガイドクラブのガイド6名の平均年齢が68.8歳(10月31日現在)を考慮するとライトアップ期間中の勤務時間15時～22時迄の7時間夜間勤務は高齢者にとってはきつい仕事となってきている。

また、今回の来場者数から見てもコンサートイベントのある日とない日では大きく来場者数が異なっている。この状況を考慮すると次年度以降はコンサートイベント開演日だけのライトアップ開催にするか、今後の課題として協議していくこととします。

\*例年、課題となるのがコンサート出演者への出演料の謝金である。いつまでもボランティア出演に近い状態ではいずれ参加するアーティストはいなくなる恐れがあります。これらのことも今後の課題となります。

②地域の課題

\*今年の開催は豊岡市民の来場者が189名と多く全体の78.8%を占めています。地域の住民は青龍洞でのコンサートの魅力は広く知られており今後も開催してほしいとの要望が多く寄せられました。

〈令和3年度以降の事業計画〉

\*例年5月に開催予定の定期総会に継続開催の提案をすることとします。



令和2年10月1日 行灯(和みの灯り)



令和2年10月9日 青龍洞ライトアップ



令和2年10月3日 豊岡室内合奏団演奏風景



令和2年10月3日 青龍洞前の客席模様